



令和6年3月18日
庄内総合支庁

庄内支庁記者会 各位
(管内報道関係機関 各位)

「全国青年・女性漁業者交流大会」における水産庁長官賞受賞について

令和6年3月6日(水)から7日(木)まで、ホテルグランドアーク半蔵門(東京都千代田区)で開催された「第29回全国青年・女性漁業者交流大会」において、大場龍汰氏(本県いか釣り漁業者)が自身の取組みについて発表し、漁業経営改善部門で水産庁長官賞を受賞しましたのでお知らせします。

- 1 受賞者 大場龍汰(鶴岡市由良)
- 2 題名 「第二十一清栄丸 活イカ出荷に向けた取組み～2代目イカ漁師の挑戦～」
- 3 発表内容 スルメイカ資源は減少を続け、今後も急速に資源が回復することは考えにくいことから、少ない資源を高く売る工夫が必要である。第二十一清栄丸では令和5年度に県内のイカ釣り漁船で最も早く活イカ水槽を整備し、活イカおよび活締めイカの出荷に取り組んでいる。
※庄内浜ブランド創出協議会において令和5年8月にイカ部会を設立し、活イカ出荷によるイカ類全般のブランド化を推進

(参考) 全国青年・女性漁業者交流大会

全国の青年・女性漁業者が、日頃の研究・実践活動の成果を発表するとともに、参加者間の交流により知識や情報を共有・進化させることで、水産業・漁村の発展と活性化に資することを目的に毎年開催されている。主催は全国漁業協同組合連合会。

本県では3年に一度、県大会を開催(本年度は令和5年12月5日に開催)し県大会での優秀発表を全国大会に推薦している。



問合せ先

産業経済部水産振興課

担当 課長補佐(振興普及担当) 高橋

電話 0234-24-6045

報道監 総務企画部長 渡辺 亘